

アンコンシャス・バイアス～無意識の差別・偏見～

受講料
無料

① 認知症に関わる先入観や 偏見をめぐって

12月1日(木) 14:00～15:30

繁田 雅弘 さん

(東京慈恵会医科大学精神医学講座教授、
一般社団法人栄樹庵理事)

② 偏見、あるいは アンコンシャスバイアス、 女性活躍を考える

12月8日(木) 10:00～11:30

北村 英哉 さん(東洋大学社会学部教授)

(東洋大学社会貢献センター講師派遣事業協力による開催)

【会場/オンライン同時開催】

③ 映画 「ぼくが 性別『ゼロ』に戻るとき ～空と木の実の9年間～」

【日本語字幕付き】

12月13日(火)
10:00～11:30



④ 沈黙に埋もれる悲しみ ～出産の前後の子どもの 死をめぐる家族の想い

12月20日(火) 10:00～11:30

蛭田 明子 さん

(湘南鎌倉医療大学教授、
聖路加国際大学PCC事業 天使の保護者ルカの会)

【会場/オンライン同時開催】

【会場】 まなびかん 5階 第1学習室 (横須賀市生涯学習センター・西逸見町1-38-11)

【申込】 *11月11日(金)以降に、
ネット申込又は電話、FAXでコールセンターへお申込みください。

*必要事項 ①講座名、②氏名、③住所、④電話番号、
⑤メールアドレス(オンライン参加希望者のみ)



ネット申込はこちらから

*手話通訳・要約筆記が必要な方は、各講座開催日の2週間前までにお申込みください。

横須賀市コールセンター (受付 8:00～18:00)
電話 046-822-2500 FAX 046-822-2539

【定員】 各回先着30名

新型コロナウイルス感染防止にご協力ください。

- ・発熱されている方や体調不良の方はご遠慮ください。
- ・入口で検温、手指消毒をお願いします。
- ・受講中はマスクを着用してください。
- ・扉や窓を開けて換気をしますので、防寒対策をお願いします。

※新型コロナウイルス感染拡大状況により延期または中止になる場合があります。

【注意事項】

会場、オンラインともに
受講者による録音・録画、
カメラ・携帯電話での撮影
はご遠慮ください。

【講師紹介】

繁田 雅弘 さん

東京慈恵会医科大学卒業後、同精神医学講座に所属

1992年～1995年 スウェーデン・カロリンスカ研究所客員研究員、2003年 東京都立保健科学大学 教授、2005年～2010年 首都大学東京(都立大学)健康福祉学部 学部長、2011年～2014年 首都大学東京(都立大学)副学長、2017年 東京慈恵会医科大学 精神医学講座 教授、首都大学東京(都立大学)名誉教授

日本認知症ケア学会 理事長、老年精神医学会 理事、東京都認知症対策推進会議 副議長

著書に『認知症の精神療法 アルツハイマー型認知症の人との対話』ハウス出版 2020年、『気持ちが楽になる認知症の家族との暮らし方』池田書店 2018年、『安心な認知症』主婦と生活社 2021年などがある。

北村 英哉 さん

東京大学大学院社会学研究科博士課程 博士(社会心理学)

関西大学社会学部などを経て、東洋大学社会学部教授

日本心理学会、日本社会心理学会、日本感情心理学会(常任理事)、日本パーソナリティ心理学会(常任理事)、SPSP会員

著書に『社会的認知』(2020年)分担執筆 ナカニシヤ出版、『偏見や差別はなぜ起こる?』共編(2018年) ちとせプレスなどがある。

映画「ぼくが性別『ゼロ』に戻るとき ～空と木の実の9年間～」

女性として生まれたが、自分の性に違和感を持ち続けていた小林空雅(たかまさ)さん。13歳のとき、心は男性／生物学的には女性である「性同一性障害」と診断される。17歳の時に出場した弁論大会では700人もの観客を前に、男性として生きていくことを宣言。そして弱冠20歳で性別適合手術を受け、戸籍も男性に変えた。本作はそんな1人の若者の9年間の変化と成長を描いた《こころの居場所》についてのドキュメンタリーです。

蛭田 明子 さん

日本赤十字社医療センターに助産師として11年勤務。聖路加国際大学での教員を経て、2022年4月より湘南鎌倉医療大学にて現職。聖路加国際大学PCC(People Centered Care)事業天使の保護者ルカの会スタッフとして、出産の前後にお子さんを亡くされたご両親のサポートグループ活動を2006年より継続して行っている。グループ活動と並行して、助産師や看護師・医師・保健師など子どもを亡くした両親に関わる支援者を対象に、当事者の体験を伝え、支援を共に考える研修プログラムの提供を続けている。また、令和2年度、及び3年度の子ども・子育て支援推進調査研究事業(国庫補助事業)で子どもを亡くした両親に対する支援体制の検討会に参加。著書に、「亡くなった子どもと『共に在る』家族」日本看護協会出版会など。

【アクセス】



- ☆JR線「横須賀駅」・京急線「逸見(へみ)駅」からともに徒歩5分です。
- ☆京急バス「汀橋(なぎさばし)」バス停前、「横須賀駅」バス停から徒歩5分です。
- ☆駐車場 施設利用者のための地下駐車場を併設しています。(有料)
- ☆駐輪場 自転車・バイクの駐輪場が1階にあります。(無料)